

NEWS RELEASE



連結子会社の合併並びにグループ再編に関するお知らせ

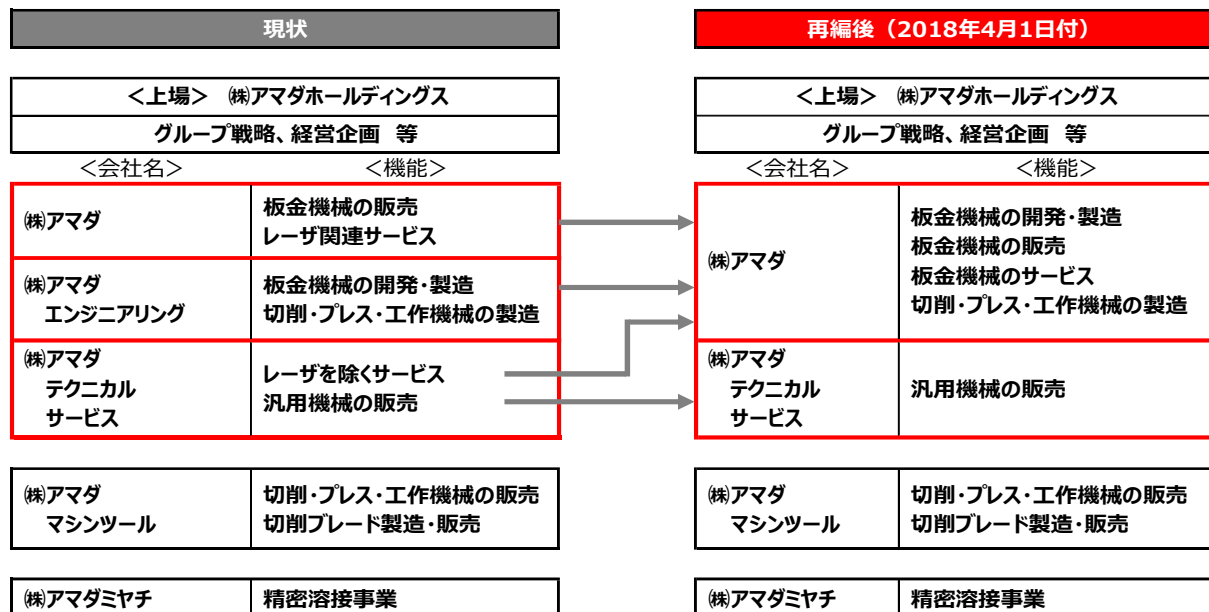
－ 持株会社機能のスリム化と事業会社機能の強化 －

株式会社アマダホールディングス（神奈川県伊勢原市：代表取締役社長 磯部 任）は、このたび当社グループ内の連結子会社である株式会社アマダと株式会社アマダエンジニアリングを2018年4月1日付で合併することを決定いたしました。

当社グループでは「お客さまとともに発展する」という経営理念のもと、激変するグローバル市場に対応する改革を間断なく進め、お客さまにより早く、より良い金属加工のソリューションをご提案するために2015年4月に持株会社体制へ移行いたしました。

現在、2021年3月期に売上高4,000億円、経常利益率20%、ROE10%を目標とした中期経営計画『TASK 3・2・1』を推進中ではありますが、持株会社体制から3年が経過し、当初の目的としていた販売とサービスの改革による「成長戦略の推進」と開発・製造コストの削減による「収益性の向上」については、一定の成果が現れてきました。一方で、IT・ロボット・AIといった最新技術の進歩、モノづくりの現場における自動化や働き方改革の進展、環境への意識の高まりと環境規制の強化など外部環境が大きく変化している中、事業会社間の連携強化を前提とした「権限委譲によるスピード経営の実現」には、さらなるアクションとして組織の一体化と一層の効率化を進める必要があると判断し、板金事業における主要子会社2社の合併を決定いたしました。

【グループ再編の概略図】



【グループ再編について】

今回の合併並びにグループ再編により、株式会社アマダは板金機械の開発・製造・販売・サービスおよび切削・プレス・工作機械の製造を担うグループの中核をなす事業会社となる予定です。なお、今回の合併は株式会社アマダを存続会社とする吸収合併方式で行うことから、株式会社アマダエンジニアリングは解散する予定です。

これにより板金事業における組織の一体化と効率化を実現することで、新商品投入やソリューション提供の観点から、お客さまのニーズにより迅速に対応できる「スピード経営の実現」に舵を切ります。

以上のとおり当社は、今回の連結子会社の合併並びにグループ再編により、持続的成長と一層のグループ経営効率の最大化による収益拡大に向けて経営基盤の強化を図り、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。

【合併に伴う代表者の異動について (2018年4月1日付)】

氏名	新役職	現役職
いそべ つとむ 磯部 任	(株)アマダホールディングス 代表取締役社長 兼 (株)アマダ 代表取締役社長	(株)アマダホールディングス 代表取締役社長
しばた こうたろう 柴田 耕太郎	(株)アマダホールディングス 専務取締役 <u>上席執行役員</u> 兼 天田(中国)有限公司 董事長 兼 <u>総経理</u>	(株)アマダホールディングス 専務取締役 兼 (株)アマダ 代表取締役社長 兼 天田(中国)有限公司 董事長
あべ あつしげ 阿部 敦茂	(株)アマダホールディングス 専務取締役 <u>上席執行役員</u> 兼 <u>AMADA EUROPE S.A.</u> <u>社長</u>	(株)アマダホールディングス 専務取締役 兼 (株)アマダエンジニアリング 代表取締役社長

※ 下線は変更部分を示しております。

以上

株式会社アマダホールディングス
社長室 広報グループ
〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田 200
URL: <http://www.amadaholdings.co.jp>